

宮城県日中友好協会

〒981-0931 仙台市青葉区北山 2-5-1-103

TEL・FAX 022-274-3811

E-メール jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp

ホームページ <http://www16.plala.or.jp/miyagikenn/>



天候不順が続き、各地で例年になく大雨が降る中で、後でも報告しますが7月末、協会の企画で「満蒙開拓平和記念館と平山郁夫シルクロード美術館」を訪問してきました。18名(女性13名、男性5名)が参加しましたが、初めてのバス旅行の企画でしたが、奈良井宿、松本城、善光寺参観なども含まれていて参加者からは好評でした。財政状態が悪化している協会の活動資金を賄うための事業としての第一歩にと思います。何かいいアイデアがありましたらお教えてください。

8月の行事予定

日 時	行 事 名	場 所
8月 7日(水)	女性委員会 定期総会 10:30～ ゆかたまつり 11:10～	街中サロン にしむら
8月10日(土)	2013年度定期総会について 13:00～ 懇親会(定期総会終了後、予定16:00～)	情報・産業プラザ6F セミナールーム(2) B 中国料理「長城」
8月12日(月)	植林調査訪中説明会 14:00～	河北新報トラベル会議室
8月18日(日)	泉日中友好協会定期総会 14:30～	泉中央市民センター
8月21日(水)	植林調査訪中～25日(日)	吉林省長春市九台上河湾林場

2. 2013年度定期総会について

これまでの活動を振り返り、今後の活動について会員の皆さまの参加をお願いいたします。現在のところ出席者の数が少なく、25名が出席する旨の連絡があります。是非多くの方々の出席をお願いいたします。

(定期総会)

日時：2013年8月10日(土) 13:00～16:00

場所：情報・産業プラザ 6F セミナールーム(2) B

(懇親会)

日時：総会終了後

場所：中国料理「長城」 仙台市青葉区本町1-10-12 電話 022(264)6658

会費：3,500円

※ 今のところ19名の申込みがあり、席にまだ余裕がありますので電話・Fax等でお知らせ下さい。

3. 地球環境を守る「植林事業視察」訪中団のお知らせ

4期2年目の吉林省長春市九台での植林を4月に実施いたしました。今回、宮城県の林業専門家2名も参加して植林後の成育状況を調査するため、下記の日程で訪中団を企画いたしました。常連の方、興味をお持ちで参加してみようかなと考えている方、是非、参加をお願いいたします。なお、仙台-大連-北京便の運行開始がキャンセルされたため、先にお知らせした日程が変更となりました。現在の申込者は18名です。まだまだ余裕があります。

旅行期間：8月21日(水)～8月25日(日) 4泊5日

旅行代金：128,000円(空港使用料：1,530円、燃油サーチャージ：12,000円(5月1日現在)は旅行代金に含まれません) お一人部屋追加代金 20,000円

参加人員：40名(最小催行人員 15名)

利用ホテル：北京 空港ホテル、九台 浴楽賓館(別料金の大浴場があります)

日 程：8月21日：仙台空港⇒北京、

8月22日：北京⇒長春市(市内観光、大変楽しい長春大学日本語科学生との交流)⇒九台

8月23日：Aコース：4月に植林した苗の成育状況調査、次年度の植林地下見。

Bコース：家庭訪問、老人ホーム・農業視察。

8月24日：九台⇒長春市⇒北京(北京市内観光、毛主席記念堂、国家博物館)

8月27日：北京⇒仙台空港

4. 全日本中国語スピーチコンテスト宮城県大会の出場者募集について

時間：2013年11月3日(日) 14:00～17:00 会場：仙台市民文化センター 3F エッグホール

発表方法：1) スピーチの部(自作の文章、5分以内) 2) 朗読の部(中級)・朗読の部(初級) 課題文あり

参加費用：1,000円、申込締め切り：2013年10月4日(金)消印有効

※ 予備審査の結果は10月22日(火)までに本人に通知。

賞品：スピーチの部で優勝したものは2014年1月12日、東京で開始される全国大会の代表権を与える。

出場資格などの詳細は宮城県日中のホームページをご覧ください。

5. 宮城県日中の今後の予定

1) 定期総会(並びに懇親会)

2013年8月10日(土) 13:00～情報・産業プラザ 6F セミナールーム(2) B

2) 2013年度第一回理事会

2013年10月5日(土) 13:30～ 情報・産業プラザ 6F セミナールーム(1) B

※ 各地区協会・委員会で計画されている催し物等ありましたら、ぜひ電話・FAX等でご連絡下さい。

6. 日中平和友好条約締結35周年記念「満蒙開拓鄭和記念館・平山郁夫シルクロード美術館を訪ねる旅」報告

7月24日(水)～26日(金)まで、2泊3日の日程で、山梨県北杜市のある日中友好協会前会長平山郁夫氏の絵画作品と40年にわたって収集したシルクロードの美術品を展示している「平山郁夫シルクロード美術館」と、日中双方に多くの犠牲者を出した「満蒙開拓」の歴史を風化させることなく後世に伝えるために建設された長野県下伊那郡にある「満蒙開拓平和記念館」を訪問してきました。

「平山郁夫シルクロード美術館」では後藤職員の解説でヨーロッパ・西アジア・中央アジア・東アジア、約37ヶ国で作られた古代から現在に至る彫刻・工芸品などシルクロード・コレクションと平山画伯のすばらしい絵画作品を鑑賞することができ、時がたつのも忘れた程のひと時でした。

「満蒙開拓平和記念館」では、長野県下伊那郡河野村から新京(現在の長春市)に近い満州国河野村分村に移住し、敗戦で残された73名が集団自決した中で生き残り、ただ一人日本に帰国した語り部の久保田諫氏から、一言では言い尽くせぬその当時の生々しい状況をお話しいただきました。館内は戦前から戦後に至る満蒙開拓の歴史がコーナーごとにテーマを設けて紹介されていますので、現在の日本を顧みる、また、平和のありがたさを実感するいい機会になるかと思っておりますので、ぜひ一度訪問されることをお勧めいたします。



※ 満蒙開拓の語り部 久保田 諫氏



※ 満蒙開拓平和記念館前

※ 中国映画のご案内

「三姉妹～雲南の子」 ワン・ビン(王兵) 監督最新作

8月17日(土)～8月30日(金) 桜井薬局セントラルホール 電話：022(263)7868

びゅうびゅうと風が鳴る。母は家を出た。父は出稼ぎにいった。標高3200メートルの雲南地方の村で、三人だけで暮らす幼い姉妹……。